

進路だより

2024 第1号

2024(令和6)年5月31日発行

「進路の選択」について考える

校長 浅野 伸一

令和6年度も4月に新入生を迎え、約2ヶ月が過ぎました。高校の3年間は人生にとって大切な時期であり、人間の人格形成の最終章とされています。また、高校3年間は将来の進路を考え、社会に出る準備の期間です。将来はどのような方向に進みたいのかを決定することになります。

進路の選択について自分自身が次の問いに、今、どのように答えるのかを考えてみてください。

◎「進路の選択」の考え方1

【問1】高校卒業後は進学ですか？就職ですか？（進学先や就職先の選択）

【問2】目指す職業は何ですか？（職業の選択）

【問3】どのような生き方をしたいですか？自分にとって何が大切ですか？（生き方の選択）

◎「進路の選択」の考え方2

【問4】目標を持っていますか？

- ・将来の夢、就きたい職業、そしてどんな生き方をしたいですか。

【問5】自分自身の特徴を知っていますか？

- ・難しいことですが、進路選択には、重要。
- ・特徴：性格（長所や短所）、能力（学習や運動、得意・不得意）、
趣味や特技、興味・関心のあるもの、身体の健康状況。
- ・自分だけではなく、周囲（親、家族、先生、友人等）の意見も参考に。

【問6】進学したい学校や就きたい職業・会社について調べていますか？

- ・情報を集めたり、見学に行ったり、自分にあった進路を選択する。

ここに6つの問を示しましたが、自分の将来を考え、自分自身を見つめ直し、問いかけることが、進路を考えるうえで大切なことだと思っています。進路を決定することは、難しく、迷い、悩むことも多くあるはずです。それは、あたりまえの事であり、自分の進路について真剣に考えているということだと思えます。生徒の皆さん全員の進路決定に向けて、先生方は皆さんを支え、応援していきますので、迷い、悩んでいるときは相談をしてください。

最後に、生徒の皆さんが高校生活の一日一日を大切に過ごすこと、自分自身の目標や志を確認し、その達成に向け励み、充実した1年になることを願っています。

さあ！準備を始めよう

就職支援担当教員 相沢 功

イチロー選手の数々の名言の中に「しっかりと準備もしていないのに目標を語る資格はない」というのがあります。何をやるのにも準備は大切です。学校行事、部活動、定期考査等準備を怠れば失敗することは目に見えています。進路についても早め早めに準備することが大切です。4大か短大か専門学校か就職か公務員か等それぞれ準備の仕方が変わってきます。そして受験する学校・会社が決まったら、さらに実際の試験までにはできることは徹底的に準備して臨むことです。試験本番や面接で緊張するのは一生懸命頑張ってきた（準備してきた）からです。大いに緊張してください。

面接時「高校生活は楽しいですか？」という質問が合否を分けることがあるそうです。楽しく高校生活を送ることができたら、うちに来ても楽しく働いてくれるのではないかと思うからです。そのことを本心から言えるように日々の生活を充実させて下さい。家族や友人と同じように宮農を大好きになってください。今大好きな人はさらに、そうでない人は大好きになるよう努力してください。これも準備のひとつです。

特に3年生はあつという間の1年になります。就職活動については、7月の求人票受付から始まり、応募前職場見学、8月中旬には就職希望先決定、履歴書の作成、9月16日から就職試験の開始、そして内定または次の受験先決定（就職は「縁」なので1回目ダメでも2回目・3回目と挑戦してください。ただしその「縁」をつかむためにも生活行動や勉強は悔いのないようしっかりと）、礼状の作成、誓約書等会社への書類提出、そして来年の今頃は新入社員として社会人。着々と準備を進めてください。

今年は水・木・金の勤務となります。進路相談はいつでもお受けします。進路室まで！

—これからの行事予定—

- 6/ 1(土)～6/3(月) 県総体・特別時間割
- 6/ 7(金) 3学年保護者進路説明会
- 6/13(木)～6/18(火) 1期考査
- 6/ 19(水)～ 面接練習開始
- 6/26(水) 2学年進路ガイダンス
- 7/ 1(月) 求人票受付開始
- 7/ 3(水) 1学年進路ガイダンス
- 7/16(火)～7/22(月) 三者面談
- 7/23(火) 3学年合同企業説明会
- 7/ 24(水) 就職応募前見学開始 (3学年)
- 7/24(水)～31(金) 進学課外

第1回進路希望調査の結果

1学年 231名 回答

- (1) 進学希望者 39.0% (90名)
大学31名 短大8名 専門学校等51名
- (2) 就職希望者 33.8% (78名)
民間企業71名 公務員5名 自営2名
- (3) 進路未定 27.3% (63名)

2学年 231名 回答

- (1) 進学希望者 55.8% (129名)
大学22名 短大9名 専門学校等98名
- (2) 就職希望者 34.6% (80名)
民間企業72名 公務員6名 自営2名
- (3) 進路未定 9.4% (22名)

3学年 232名 回答

- (1) 進学希望者 55.6% (129名)
大学45名 短大4名 専門学校等80名
- (2) 就職希望者 43.1% (100名)
民間企業84名 公務員14名 自営2名
- (3) 進路未定 1.3% (3名)

進路未定者は学年が上がるにつれて減少している。
進学希望者は、就職を希望する生徒よりもやや多くなっている。

3年進路ガイダンスについて

4月24日に、本校で3学年進路ガイダンスが行われました。就職希望者は、仙台大原簿記情報公務員専門学校の講師の先生から、就職に向けての心構え、履歴書の書き方、面接試験のポイントなどを学びました。公務員希望者は、地方公務員試験の概要や日程についてのガイダンス、問題演習の講義を受講しました。進学希望者は、52校の大学・短大・専門学校の講師の先生方をお招きし、希望する分野に分かれて、進学後の学習内容や入学試験などについて様々な説明を聞き、積極的に質問もしていました。

5月9日には、就職希望者を対象に中小企業家同友会ガイダンスが行われました。2時間の授業の後、各自仙台サンプラザホールまで移動し、全体説明会で業種についての理解を深め、その後3～4つの企業のブースを回りました。最初は緊張した様子も見られましたが、一生懸命メモを取りながら話を聞き、働くことや各企業についての理解を深めていました。

3年生は、いよいよ進路目標を明確に決定する時期になります。これからの時期、多くの学校でオープンキャンパスがあり、企業説明会も開催されます。ぜひ、実際に自分の目で見て、感じて、話をし、納得のいく進路目標を設定してほしいと思います。